

福祉サービスの組織と経営			科目コード	CC4099
単位数	履修方法	配当年次	担当教員	
2	R or SR (講義)	3年以上	高橋 誠一	



※会場によりスクーリングを別教員が担当します（札幌：石田力先生）。

科目の概要

■科目の内容

この科目では、福祉サービス提供組織の多様性を理解し、共通して必要となる福祉サービス提供組織の経営に津いて学んでいきます。福祉サービス提供組織の存在理由は、利用者へのサービス提供にあります。利用者を中心とした福祉サービスは、利用者のニーズを理解し、本人や家族、地域の住民と協力して提供していくことが多いので、画一的ではない柔軟なサービス提供が求められます。経営者や管理者は、小規模な事業所以外では、直接利用者にサービスを提供することは多くありませんが、生活支援や介護、相談援助を行う職員を通して利用者に貢献しています。ですから、経営者や管理者は職員が働きやすい環境を作り、人材を育成し、必要な資源や組織環境を整えることが重要な仕事になります。そのためには、利用者中心の理念を明確にし、組織的な事業経営に取り組む必要があります。

■到達目標

- 1) 福祉サービス経営者としての法人の役割を説明できる。
- 2) 職員をサポートしリードしていく管理者の役割を理解し、説明できる。
- 3) 福祉サービスの質を保証し、利用者の選択と意見を取り入れていく仕組みや第三者評価を説明できる。
- 4) 職員の待遇、人材の確保、人材の育成を理解し、説明できる。
- 5) 会計財務管理の基本を理解し、説明できる。
- 6) 経営学の基礎知識を理解し説明できる。

■教科書

杉本敏夫監修、小口将典編著『最新・はじめて学ぶ社会福祉12 福祉サービスの組織と経営』ミネルヴァ書房、2022年

(スクーリング時の教科書) 上記教科書を参考程度に使用し、配付する資料を中心にして講義を行います。

■「卒業までに身につけてほしい力」との関連

とくに「専門的知識」「クリティカルシンキング力」を身につけてほしい。

■科目評価基準

レポート評価50%+スクーリング評価 or 科目修了試験50%

■参考図書

教科書の「文献」欄参照

スクーリング

▶仙台・オンデマンド開講分 高橋 誠一

■スクーリングで学んでほしいこと

福祉サービスの特質を理解した上で、福祉サービスを提供する法人形態を営利、非営利を含め、多面的に理解する。福祉サービス提供組織として利用者をどのように支援していくのか、そのための組織のあり方を学ぶ。利用者に直接関わる職員、職員を支援する管理機能の役割を人事システム、労務管理の視点も含めて理解する。会計の仕組みを理解する。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	福祉サービスにおける組織と経営	福祉サービスと制度
2	福祉サービスにかかわる組織や団体	法人一般、社会福祉法人、特定非営利活動法人、その他の組織や団体
3	福祉サービスの組織の基礎理論	戦略、事業計画
4	福祉サービスの経営の基礎理論	集団の力学、リーダーシップ、モチベーション
5	福祉サービスの管理運営の方法（サービス）	サービスマネジメント、サービスの質の評価
6	福祉サービスの管理運営の方法（人事等）	人事労務管理、人材育成
7	福祉サービスの管理運営の方法（会計）	会計管理と財務管理
8	質疑応答	補足とまとめ
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書は参考程度に使用します。

■スクーリング 評価基準

スクーリング試験100%（持込可）。試験では、とくに到達目標記載内容について理解を問います。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

教科書は読んできてください。講義内容の関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

▶札幌開講分 石田 力

■スクーリングで学んでほしいこと

1. 基礎理論として、リーダーシップの時代的な変遷を理解し、現代の組織に求められているリーダーシップのあり方について学び、いかに組織のモチベーションを向上させるかについて学ぶ。
2. リスクマネジメントにおいて、単に規則やルールによる管理ではなく、組織の構造を科学的に理解し、虐待や事故を未然に防止する方法を理解する。
3. 自然災害における被害を未然に防ぎ、さらには、被災後における事業についてBCP（事業継続計画）の作成と活用について理解する。
4. 感染症対策について、予防だけではなく感染後の対応について理解する。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	福祉サービスの組織と経営	福祉サービスとは 社会福祉サービスと制度
2	福祉サービスにかかわる組織や団体	社会福祉法人、非営利活動法人 その他の団体
3	福祉サービスの組織と経営の基礎理論①	経営戦略 経営ビジョン 経営目標 環境分析 ドメインの設定 事業計画
4	福祉サービスの組織と経営の基礎理論②	集団の力学に関する基礎理論 モチベーション リーダーシップ
5	福祉サービスの管理運営の方法①	サービスマネジメント サービスの質の評価 リスクマネジメント
6	福祉サービスの管理運営の方法②	人事・労務管理 育児休業 介護休業 ダイバシティマネジメント
7	福祉サービスの管理運営の方法③	会計管理と財務管理
8	福祉サービスの管理運営の方法④	情報管理とパブリック・リレーションズ まとめ・質疑応答
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

パワーポイントおよび配布資料を中心に講義をすすめます。教科書は参考程度に使用します。

■スクーリング 評価基準

スクーリング試験100%。スクーリング中に学んだ内容から出題します（配付資料の持ち込み可）。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

1. 集団とモチベーション及びホーソン実験について事前に学習してください。
2. 組織についてアッシュの同調実験、集団浅慮、集団凝集性の両義性について事前に学習してください。
3. リーダーシップについてPM理論、フィードラー理論、パス・ゴール理論について事前学習し

ておいてください。

4. 事故・苦情発生の構造的な原因を学習するため、ハインリッヒの法則、リーズンの軌道モデルについて学習しておいてください。時間があれば、ミルグラムの服従実験（アイヒマン実験）、フィリップ・ジンバルドのスタンフォード大学刑務所実験について、事前に調べておいてください。
5. 自然災害および感染症について、最近の福祉施設の被害状況について報道された内容等を事前に学習しておいてください。

■参考図書

- 1) 経営戦略研究会著『経営戦略の基本』日本実業出版社、2008年
- 2) スティーブン・P・ロビンズ著 高木晴夫訳『組織行動のマネジメント』ダイヤモンド出版、2009年
- 3) 小野善生著『リーダーシップ理論 集中講義』日本実業出版社、2013年
- 4) いずも・よう漫画 長谷川英祐原作『働かないアリに意義がある』メディアファクトリー、2012年
- 5) スタンレー・ミルグラム著 山形浩生訳『服従の心理』河出書房新社、2008年
- 6) A・M・ローゼンタール著 田畑暁生訳『38人の沈黙する目撃者』青土社、2011年

レポート学習

■在宅学習15のポイント

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
1	福祉サービスの制度改革と経営	1) 社会福祉サービスの歴史 2) 社会福祉基礎構造改革 3) 社会福祉事業の「運営」から「経営」への転換 キーワード：社会福祉基礎構造改革、措置制度、契約制度、福祉三法、社会福祉法、福祉六法、社会福祉法人制度改革	社会福祉基礎構造改革のポイントを踏まえ、「措置から契約へ」の流れのなかで福祉サービスに「経営」の視点が求められるようになった背景を理解しよう。
2	法人の基本形態と社会福祉	1) 法人とは 2) 法人の基本形態 3) さまざまな法人設立の方式 4) 社会福祉事業の概要 キーワード：法人、営利法人、非営利法人、財団法人、社団法人、公益財団法人、公益社団法人、ガバナンス、コンプライアンス、認可主義、認証主義、準則主義、第一種社会福祉事業、第二種社会福祉事業	今日におけるわが国の社会福祉サービスの提供主体を担っているさまざまな法人の基本形態やその設立方式に着目し、法人とは何かについて学びを深めていこう。

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
3	福祉サービスを提供する組織や団体 社会福祉法人	戦後、わが国の社会福祉サービスの提供主体として大きな役割を果たしてきた社会福祉法人について理解する。 キーワード：社会福祉法人の基本理念、評議員、評議員会、理事、理事会、監事	社会福祉法において社会福祉法人の役割はどのように考えられているか学ぼう。
4	福祉サービスを提供する組織や団体 特定非営利活動法人	特定非営利活動法人について理解する。 キーワード：特定非営利活動法人（NPO 法人）、特定非営利活動法人（NPO 法人）の課税	1. 特定非営利活動法人が生まれた背景は何か。 2. 認証の仕組みはどのようなものか。
5	福祉サービスを提供する組織や団体 医療法人	医療法人の特徴を理解する。 キーワード：医療法人、医療法人の設立、医療法人改革	1. 医療法人の法人としての多様性を理解する。 2. 医療法人の根拠法を理解する。
6	福祉サービスを提供する組織の設置基準	1) 社会福祉施設（福祉サービス事業所）を開設すること 2) 社会福祉施設設置基準 3) 社会福祉施設の運営費用の内訳と負担割合 4) 社会福祉施設における監査 5) 持続可能な社会福祉施設の運営 キーワード：コンプライアンス、ステークホルダー、行政監査、内部監査、指導監査、特別監査	児童・高齢者・障害者施設等の社会福祉施設を設置する際のさまざまな基準や、社会福祉施設等の運営の仕組みやその財源について学び、適切な運営が客観的にどう担保されているかについても学ぼう。
7	福祉サービスの運営と経営に関する基礎理論	1) 福祉サービスの経営と組織とは 2) 社会福祉法人の経営体制の見直しと強化 3) 組織が機能していくための構造 キーワード：組織構成の3要素、基本理念、社会福祉法人の経営に関する検討報告書（2000年）、社会福祉法人制度改革、組織構造の5原則、組織形態	組織が成立するために必要な要素を考え、優れた組織を構築するための原理・原則について学ぶ。さらに、今後求められる福祉サービスの経営に関する視点を経営に関するいくつかの基礎理論から考えよう。
8	福祉サービスの組織に関する基礎理論	1) 組織に関する基礎理論 2) 集団力学に関する基礎理論 3) リーダーシップに関する基礎理論 キーワード：欲求階層説、XY理論、動機づけ・衛生理論	サービス事業者は、定期的に福祉サービス内容を見直し、将来を見据えた目標を達成できるよう、組織に関するさまざまな理論や知識を習得し実践する必要があることを学ぼう。

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
9	福祉サービスの運営と経営管理に関する基礎理論	1) サービスマネジメントの考え方 2) 福祉サービスの質を支える評価と情報公開 3) 中長期計画の策定 キーワード：PDCA サイクル、SDCA サイクル、SECI モデル、第三者評価制度、介護サービス情報公表制度、域密着型サービス外部評価	サービス提供者中心による福祉サービスの提供から、利用者本位の支援へと考え方が転換され、事業者は、利用者のニーズに沿った組織の経営管理、サービスの提供をマネジメントしていくことが求められるようになったことを学ぼう。
10	福祉サービスの危機管理に関する基礎理論	1) 福祉サービスにおける危機管理（リスクマネジメント） 2) 苦情解決と情報管理 3) 危機管理としての業務継続計画（BCP） キーワード：リスク、リスクマネジメント、アドボカシー、アカウンタビリティ、ICT、運営適正化委員会、VISIT、CHASE、LIFE、BCP 業務継続計画、サプライチェーン（供給網）	リスクマネジメントについて現場からの視点で学びを深めていこう。
11	福祉サービスの人事管理に関する基礎理論	1) 福祉サービスにおける人事管理とは 2) 福祉人材の確保 3) 福祉人材の評価 4) 福祉人材の育成 5) 福祉人材の育成とキャリアパス キーワード：OJT、OFF-JT、SDS、スーパービジョン、キャリアパス、目標管理制度	組織における人事管理の基本について社会福祉専門職として学びを深めよう。
12	福祉サービスの労務管理に関する基礎理論	1) 労務管理の概要 2) 労働法と労務管理 3) 子育て・介護と労務管理 4) メンタルヘルスおよびハラスメント対策と労務管理 キーワード：科学的管理法、出来高払、高齢者雇用安定法、若者雇用促進法、裁量労働制、ストレスチェック制度、フレックスタイム制	労務管理に関連する重要な法律、特に基本となる労働基準法と労働安全衛生法については十分に理解できるよう努めよう。
13	福祉サービスの会計・財務管理に関する基礎理論	1) 福祉サービスの会計の基本 2) 社会福祉事業における資金の確保 3) 社会福祉法人における会計基準 4) 福祉サービスにおける財務管理 キーワード：非営利組織、寄付、法定代理受領、資金収支計算書、貸借対照表	国が定める社会福祉法人等に対する会計基準について理解するとともに、行政による補助金や交付金、事業収入や寄付制度の仕組み、その他財源についての理解を深めよう。

回数	テーマ	学習内容	学びのポイント
14	福祉サービスにおける人材育成の実際	1) キャリアを重ねる 2) 福祉現場で活用されている多様な人材育成の方法 3) PDCA を活用した人材育成 4) スーパービジョンを用いた人材育成の実際 キーワード：キャリアパス、プリセプター制度	福祉サービスを提供する現場においてどのような人材育成が行われているのかを学ぼう。
15	福祉サービスの現状と課題	1) 社会福祉関連分野の法人数の推移 2) 労働課題に関する状況 3) 虐待関係の状況と対策 4) 福祉サービスのマンパワーに関する課題 キーワード：社会福祉関連分野の法人（社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法）の法人数の推移と法人の内訳と活動分野、失業率と完全失業率、労働者数、高齢者虐待と障害者虐待、外国人人材の受け入れ状況	統計データを用いて、福祉サービスの現状と課題を整理しよう。

■レポート課題

1 単位め	「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。
2 単位め	利用者中心の福祉サービス提供を実現するために必要と考えられる組織的取り組みを述べよ。

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

■アドバイス

教科書をよく読み、「TFU オンデマンド」上で客観式レポートに解答してください。

1 単位め アドバイス

利用者中心の福祉サービスとは何かを考えてください。利用者中心は利用者本位、利用者主体と呼ばれることもあります。利用者中心の福祉サービスを考えるために、そうではない場合、すなわち提供者中心の福祉サービスを考え、対比すると、はっきりすると思います。一般のサービスでは、消費者主権という言葉が使われますが、これは利用者中心と同じでしょうか。ここでは、直接サービスを提供する職員の立場だけでなく、福祉サービス提供組織の経営者の立場からも考えてください。どのような理念や事業経営が必要になるでしょうか。

科目修了試験

■評価基準

内容を理解した上で書かれているかを重視しますが、キーワードが書かれており、適切に使用されているか、を評価します。